

ウォーク 6/7  
ミエゾウ化石  
発見の地と  
事忌神社

旧明村役場庁舎周辺ウォーク  
「ミエゾウ化石発見の地  
と事忌神社」

ミエゾウは、約300～400万年前（新生代新第三紀鮮新世）に日本の九州から関東地方にかけて生息していた古代ゾウ。学名はステゴドン・ミエンシス。明治15年(1882)、三重県河芸郡明村で臼歯のついた大きな左下顎骨の化石が発見された。明村で発見されたのでミエゾウと名づけられた。

- ・と き 令和7年6月7日（土）
- ・集合場所 旧明村役場庁舎駐車場
- 受付時間 9時20分から9時30分

旧明村役場庁舎→

- ・コース（徒歩約4.0Km 約2時間30分）  
旧明村役場庁舎前…ハナミズキ植樹場所…天然の要害  
…天王さん…ミエゾウ化石発見の地…庚申さん…事忌  
神社…閑翁寺…林城屋敷城跡…殿町の町並み…旧明村役場庁舎

※「芸濃ふるさとガイド会」がご案内します。



天然の要害↑

←事忌神社

- ・募集人員 20名 ・参加費 無料
- ・雨天決行（荒天中止） ※ 気象警報発令時は中止。参加不参加は、ご自身でご判断ください。
- ・主催：旧明村役場庁舎公開活用協議会
- ・お申し込み FAX 旧明村役場庁舎 059-265-3001  
申込書は裏面にございます
- ・お問い合わせ：津市教育委員会事務局生涯学習課 電話 059-229-3251（平日）